

< 動労千葉労働学校 公開講座 >

関西生コン支部支援

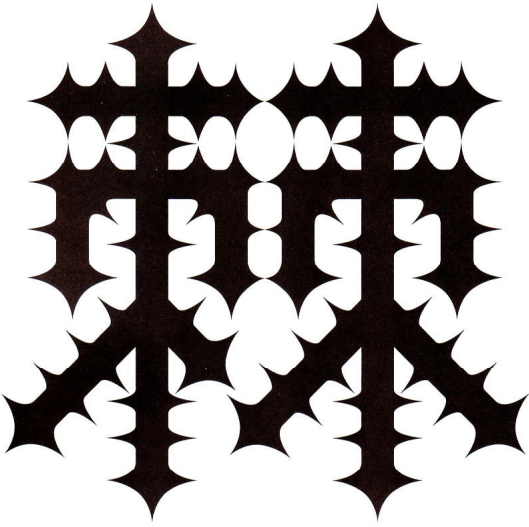
映画と講演の集い

杉浦弘子 監督作品 ドキュメンタリー映画

ひとの痛みは己の痛み。

武建一

幾千万人の誇りを掲げ 闘う男の肖像



何故、その男は権力と闘うのか！

何故ならその男の「棘」には抑圧され虐げられたすべての人民の怒りと誇りが凝縮されているからである。その男とは通称「カンナマ」、全日本建設運輸連帯労働組合関西地区生コン支部の執行委員長武建一。

武建一は19歳で奄美群島の徳之島を出て、弱冠23歳で「カンナマ」の執行委員長に就任して以来、度重なる国家権力、独占資本、革新政党、暴力団、ヘイトスピーチなどの熾烈な弾圧や恫喝と闘いながら、日本の閉鎖的な社会に風穴を開けるとともに、働く者の権利を守り続けているのである。今回の作品は労働界の発展のために生涯をかけ闘っている武建一の半生を描いたヒューマン・ドキュメントです。

講演

全日本建設運輸連帯労働組合

関西生コン支部からの報告

職場でビラを配る、団体交渉を行う、ストライキで賃上げ要求する。この当たり前の組合活動に対し、89名もの逮捕という大弾圧が行われています。

これに対し意気高く闘いぬいている関生支部から闘いの報告を受けます。なぜこのような異常な弾圧が行われているのか。その弾圧とどう闘っているのかについて講演していただきます。

日時 3月21日(土) 13時~

場所 DC会館大会議室(JR東千葉駅前)

参加費 1000円

労働者学習センター

千葉市中央区要町2-8 DC会館 動労千葉内

Tel.043(222)7207 Fax.043(224)7197

E-mail / doro-chiba@doro-chiba.org